

PMFフレンズ会員募集中!

「PMFフレンズ」は、世界から集まる若手音楽家の育成へ、皆様からのご支援をいただくために設けた賛助会員制度です。年会費は1口3,000円から。

ご入会いただきますと、PMF公演チケットの先行予約・割引や開会式へのご招待、公式プログラムの進呈ほかさまざまな特典があります。詳しいパンフレットをご希望の方は、お電話もしくは公式ウェブサイトからお問い合わせください。



●お問い合わせ(財)PMF組織委員会 TEL:011-242-2211
E-mail: friends@pmf.jp (フレンズ会員に関するお問い合わせ)



オープンリハーサル・教育セミナー 参加者募集

PMFでは、音楽普及事業の一環として、世界レベルの音楽作りの場を公開するプログラムを設けています。「オープンリハーサル」は、中学生以上が対象で、どなたでもアカデミー生が教授陣らとともに音楽を作り上げていくリハーサルの見学ができ、「全期間コース」「オーケストラコース」「当日コース」の3つのコースからお選びいただけます。



また、音楽教育に携わる教師・講師の方々、将来音楽教育に携わろうとしている音楽学部在籍学生(大学生以上)の方々を対象の「教育セミナー」は、7月11日(土)・12日(日)の2日間開催。PMF参加アーティストによる音楽講座や札幌市内小学校を会場に行う音楽教室が毎年好評です。

詳しいパンフレットをご希望の方は、お電話もしくは公式ウェブサイトからお問い合わせください。

今年もお得な「セット券」を販売します

昨年大好評をいただいた「セット券」。これは、PMFのさまざまな演奏会のチケットを「まとめて」「割安価格」「同じ席で」お求めいただけるものです。

今年は3種類のお得なセットをご用意しました。
Kijitara チケットセンターで4月18日(土)から発売します。各セットとも枚数に限りがありますので、お早めにお求めください。会場はすべて札幌コンサートホールKijitaraです。(※印の公演は小ホール)

●PMFヴァルトウオーズ・セット

7月9日(木)
PMFウィーン演奏会
7月16日(木)
PMFベルリン演奏会
7月23日(木)
PMFヴァルトウオーズ演奏会

定価12,000円

セット券 10,000円(すべてS席・税込)

●PMFカルテット・セット

7月7日(火)
PMFウィーン弦楽四重奏演奏会
7月15日(水)
東京クワルテット演奏会
7月18日(土)
PMF弦楽四重奏コース演奏会*

定価11,000円

セット券 9,000円(すべてS席・税込)

●PMFコンポジション・セット

7月17日(金)
札幌交響楽団演奏会
7月21日(火)
パシフィック・サウンディングスI*
7月22日(水)
パシフィック・サウンディングスII*

定価11,000円

セット券 9,000円(すべてS席・税込)

プレイガイド情報

●PMF札幌公演

チケットぴあ(チケットぴあ取扱各店、全国のサークルKサンクス、ファミリーマート) ☎0570-02-9999
ローソンチケット(ローソンチケット取扱各店、全国のローソン) ☎0570-084-001
Kijitara チケットセンター ☎011-520-1234
大丸プレイガイド ☎011-221-3900

4プラプレイガイド..... ☎011-251-5574

道新プレイガイド ☎011-241-3871

●PMF東京・大阪公演(お問い合わせ)

PMF東京公演: チケットスペース ☎03-3234-9999
PMF大阪公演: ABCチケットセンター ☎06-6453-6000

PMF2009公演詳細や北海道内公演プレイガイド情報は、公式ウェブサイトや各所で配布中の「PMF2009コンサートスケジュールチラシ」にてご案内しています。ご希望の方は下記までお問い合わせください。

チケット発売情報

●PMFフレンズ会員の方

東京・大阪公演 **3月8日(日)** 午前10時から
札幌・北海道内公演 **4月5日(日)** 先行予約受付開始
※翌日からは平日9時~17時半まで受付
※初日はお電話のみとなります。

●一般の方

東京・大阪公演 **3月22日(日)** 各プレイガイド
札幌・北海道内公演 **4月18日(土)** にて発売

お問い合わせ・発行

(財)パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会 <http://www.pmf.or.jp>

〒060-0052 札幌市中央区南2条東1丁目1-14 住友生命札幌中央ビル1階 TEL. 011-242-2211 FAX. 011-242-1687 E-mail: webmaster@pmf.jp

<私たちはPMFを応援しています。>

NOMURA Panasonic JAL TOYOTA

■主催:(財)パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会

■助成:北海道/札幌市/野村国際文化財団 ほか

■グランドパートナーズ<特別支援企業>:野村グループ/パナソニック(株)/日本航空/トヨタ自動車(株)

■特別後援:(株)北海道新聞社/(株)日本経済新聞社

■協賛:北海道電力(株)/(株)北洋銀行/サッポロビール(株)/東日本電信電話(株)/(株)北海道銀行/札幌商工会議所/日本ユニシス(株)/

北海道放送(株)/(株)JTB北海道 ほか

■特別協力:ヤマハ(株) ■協力:北海道旅客鉄道(株)/つばめ自動車(株)

■施設協力:(財)札幌市芸術文化財団

Pacific Music Festival PMF NEWS

2009 Sapporo



PMF1991/1993-1998 芸術監督
クリストフ・エッセンバハ

©Michael Tammaro



その軌跡と発展を振り返り、
未来につなげる夏。

2009.2.20

vol.

52

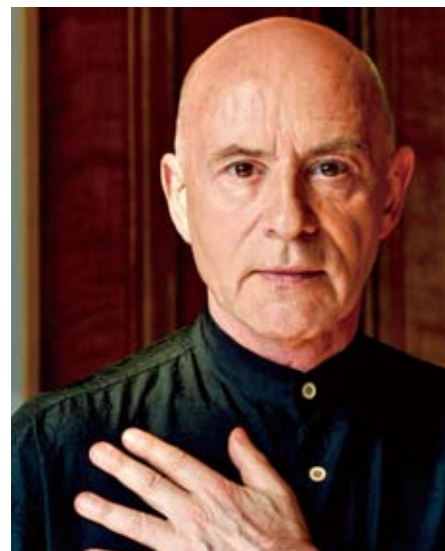
PMF1990-2000 芸術監督
マイケル・ティルソン・トーマス

20th Anniversary PMF 2009



記念すべき演奏会「PMFアニバーサリー・オーケストラ」

これまでにPMFで学んだ修了生は延べ2,400人(67カ国)を超えています。日本を始め世界各国でプロオーケストラの一員やソリストとして活躍し、音楽を通してバーンスタインの思いを広めています。今年20回を記念しPMF芸術監督をつとめたクリストフ・エッセンバッハを指揮者に迎え、修了生による特別オーケストラを結成。1990年第1回PMFでバーンスタインがPMFオーケストラと演奏し、聴衆に強い衝撃と多くの感動を残したシューマンの「交響曲 第2番」を再びPMFで演奏します。



クリストフ・エッセンバッハ
●PMF1991/1993-1998芸術監督

1991年、そして93年から98年までの7年間、マイケル・ティルソン・トーマスと共にPMF芸術監督をつとめ、若手音楽家に大きな影響を与えてきた。ピアニストとしてもオーケストラの弾き振りによる共演、教授陣との室内楽、声楽リサイタルの伴奏などでその手腕を大きく発揮した。



エリック・シューマン
●ヴァイオリン

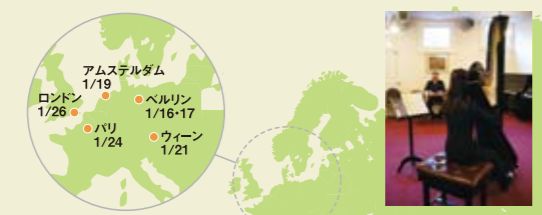
ケルン音楽大学のザ・ハール・ブロンのもとで学び、12歳で全ドイツ学生音楽コンクールに優勝。ヴァイオリンコンクールで優勝及び受賞する。クリストフ・エッセンバッハに招かれ、ラヴィニア音楽祭やシュレスヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭など多くの音楽祭に参加している。PMFへは初めての参加。

7月6日 (月) 札幌コンサートホール Kitara
開場18:30 開演19:00

【プログラム】ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品61
シューマン:交響曲 第2番 ハ長調 作品61

7月7日 (火) 苫小牧市民会館
開場18:00 開演18:30

アカデミーオーディション 2009



今年も1月6日の札幌を皮切りに約2か月間、世界21都市でオーケストラコースのメンバーを選考するライブオーディションが行われており、コンポジションコース、弦楽四重奏コースの審査も別途行われています。1,900名を超える応募者の中から札幌に来ることができるのは130名程。狭き門を見事に突破した受験者はアカデミー生として1か月間、世界を代表する音楽家から演奏技術だけでなく、知識や豊富な経験など多くのことを学び、その成果を披露します。今年のアカデミー生はどんな音を聴衆の心に響かせてくれるのでしょうか。合格者は3月上旬に発表予定。

大通公園コンサート復活

1999年から行われてきた人気の高い「PMF大通公園コンサート」。2008年は開催できませんでしたが、PMF2009で再びPMFウィーン(ウィーン・フィル首席奏者)を中心とした演奏をお届けできることになりました。涼しく過ごしやすい札幌の夏の夜、街の中心の大通公園で心地よい音楽をお楽しみください。



7月5日(日) 開演18:30

PMFの思い出・エピソードを募集!

毎年約5万人がPMFを訪れています。これまでも温かいメッセージや応援、あの時・あの演奏のお問い合わせなど、お客様からの声が届いています。20回を記念し、もっと多くの方々からのPMFの思い出を集め、PMFの歴史をたどっていきます。集まった思い出・エピソードは7月の会期中にさまざまな形で公表します。たくさんのお寄せください。

募集内容
①PMF1990で「バーンスタインを聴いた、見た」その思い出や印象
②これまでのPMFで記憶に残る名演、出来事など

【応募方法】Eメール/webmaster@pmf.jp FAX・郵送(裏面紙参照)

PMF20回記念ポストカード、記念切手の販売

PMFのポスターはデザイン豊富なビジュアルが毎年使われてきました。そのデザインをモチーフにした、20回記念特別ポストカードやPMFの雰囲気を感じる記念切手シートを制作販売します。

PMF History展示

PMFの歴代のポスター、公式プログラム、オリジナルTシャツ、写真パネル、その他バーンスタインまつわる品などPMF19回分の歴史を一挙に展示します。

PMF HISTORY

1990年	20世紀を代表する指揮者であり教育者としても知られる偉大な音楽家、レナード・バーンスタイン(同年10月に逝去)の提唱によりPMFがスタート。当初中国の北京で開催予定であったが、急遽札幌で開催されることとなる。		
1991年	芸術監督をクリストフ・エッセンバッハとマイケル・ティルソン・トーマスがつとめ、オーケストラの指導にウィーン・フィルハーモニー管弦楽団首席奏者が参加。一般市民にPMFアカデミーの指導風景を公開する「聴講生制度」がスタート。		
1992年	PMF名物の「ピクニックコンサート」がこの年より札幌芸術の森で開催される。本格的に北海道内外での公演を展開。また平和を唱えたバーンスタインにとって特別な場所である広島でPMFオーケストラの公演が実現。		
1993年	小・中・高校の音楽教諭等を対象とする「教育セミナー」が始まる。またこの年に発生した北海道南西沖地震の被災者への義援金募金活動を各演奏会場で展開。集まった募金を寄付する。		
1994年	佐渡 裕の指揮により札幌交響楽団がバーンスタインのミュージカル「キャンディード」の日本語版初演(演奏会形式)を行う。		
1995年	広島で開かれた「平和コンサートの夕べ」にPMFオーケストラが出演。広島交響楽団とベートーヴェンの交響曲 第9番を合同演奏する。佐渡 裕の指揮により札幌交響楽団がバーンスタインのミュージカル「オン・ザ・タウン」の日本語初演(演奏会形式)を行う。		
1996年	この年はオペラがテーマ。モーツァルトやチャイコフスキーなどの作品を取り上げる。また声楽指導のクリスタル・ルトヴィヒが一般市民向けに特別公開レッスンを実施する。		
1997年	この年開館した札幌コンサートホール Kitara が新たに主会場となる。阪神・淡路大震災チャリティコンサートとしてPMFオーケストラの神戸公演を実施する。		
1998年	「ピアノコース」の名称を「鍵盤楽器コース」と改め、チェンバロとオルガンの受講生を募集。「声楽コース」は合唱に重点を移し「バッハ・プログラム」を取り上げる。		
1999年	PMF10周年を記念して過去の修了生の選抜メンバーによる「PMFインターナショナル・オーケストラ」を編成し喝采を浴びる。世界音楽祭「オーガスト・イン・ヒロシマ '99」(広島)にPMFオーケストラが参加。ウィーン・フィル首席奏者とPMFオーケストラのメンバーによる大通公園コンサートを初めて実施する。		
2000年	マイケル・ティルソン・トーマスに代わりシャルル・デュトワが芸術監督に就任。「声楽コース」はバロック音楽に焦点を絞り、バッハ没後250年記念演奏会を行う。		
2001年	シャルル・デュトワとPMFオーケストラ レジデント・コンダクターのウェンビン・チエン、PMF2001バーンスタイン・メモリアル・コンダクターの佐渡 裕らがPMFオーケストラを指導。円山公園、Zepp Sapporoでストラヴィンスキーの「兵士の物語」を踊りと演奏の総合芸術として提供する。		
2002年	ウェンビン・チエン、シャルル・デュトワがPMFオーケストラを指導。マラー、ストラヴィンスキー、ショスタコーヴィチ、R.シュトラウスなどの作品に取り組み。「コンポジションコース」が新設されレジデント・コンポーザーのジョン・コリアーノがアジア出身の若手音楽作曲家2人の指導にあたる。		
2003年	マラーの交響曲 第9番、ワーグナーの「ニーベルングの指環」、リムスキー・コルサコフの「シェエラザード」などに取り組んだほか、レジデント・コンポーザーにクシュトフ・ペンデレツキを迎え、その管弦楽及び室内楽作品を取り上げる。		
2004年	改装した札幌芸術の森・野外ステージ(レナード・バーンスタイン・メモリアル・ステージ)でPMF2004開会式・15周年記念式典を行い、ピクニックコンサートを再開。ステージに設置したレナード・バーンスタイン・メモリアル・プレートの除幕式にはバーンスタインの長男アレクサンダー氏が出席する。		
2005年	「弦楽四重奏コース」を新設し、東京クワルテット、N響メンバーが指導にあたる。大通公園コンサートの会場を西6丁目に移す。札幌市内各所で無料のアウトリーコンサートを開催。この年に愛知県で開催された「愛・地球博」に公式参加。		
2006年	レジデント・コンポーザーの細川 俊夫が「コンポジションコース」を指導。ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の各楽器奏者13人で編成したPMFベルリンを招聘。モーツァルト生誕250周年、武満 徹没後10年、ショスタコーヴィチ生誕100周年を記念するプログラムが公演に盛り込まれる。		
2007年	リカルド・ムーティ、フィリップ・ジルダン、アンドレイ・ボレイコがPMFオーケストラを指導。初来日のフィルハーモニア台湾公演やPMFオーケストラ・札幌交響楽団・PMF教授陣の共演による野外コンサート「PMFアンサンブル・サンデー」を行う。		
2008年	ファビオ・ルイジ、準・メルクル、尾高 忠明らがPMFオーケストラを指導。指揮。PMFオーケストラと札幌交響楽団の共演によるPMF創始者、バーンスタイン生誕90周年を祝うガラコンサートをを行う。2010年からファビオ・ルイジ芸術監督就任を発表。		